

「横浜みどりアップ計画」地域緑のまちづくり

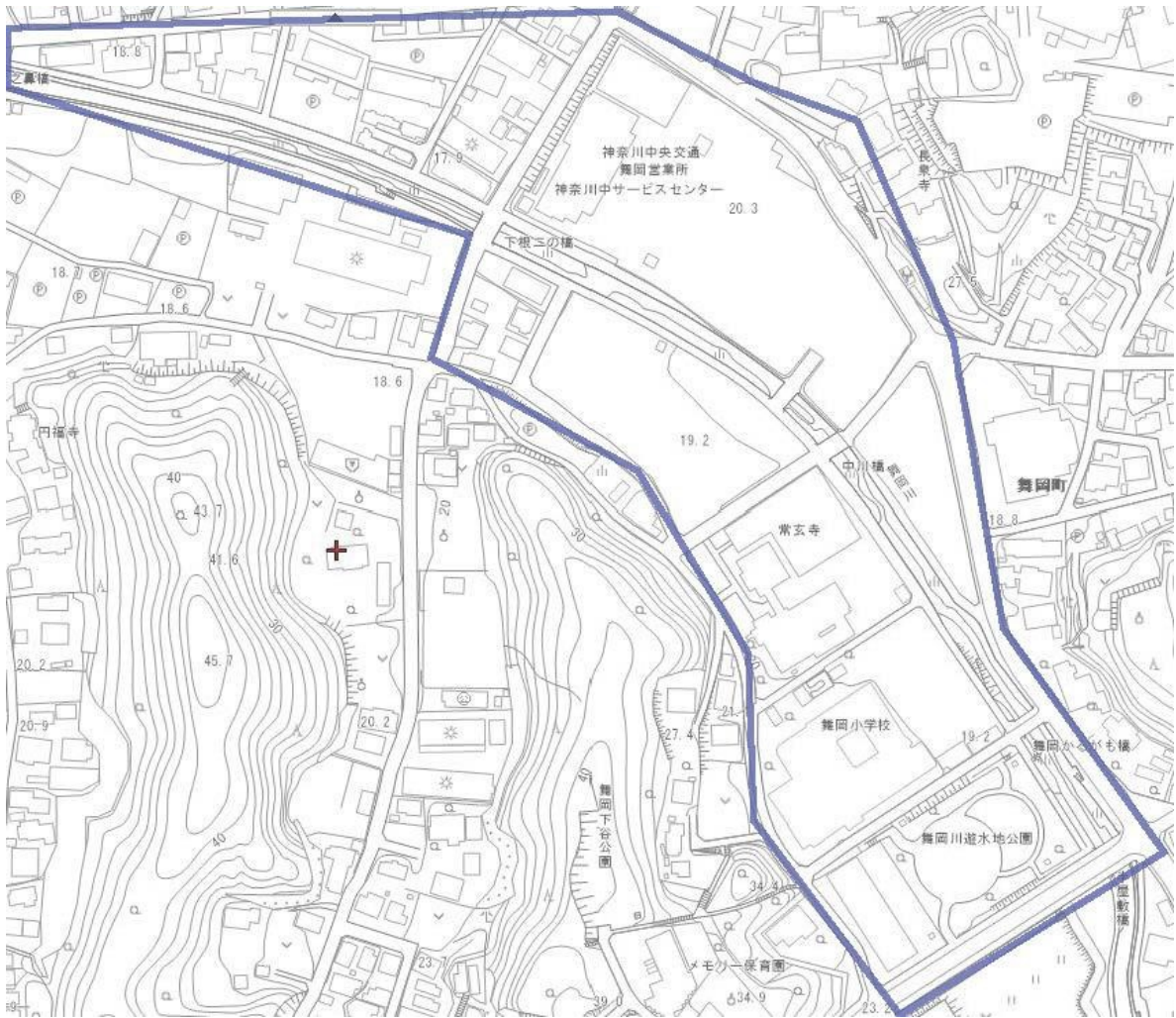
## 舞岡地区 地域緑化計画書

計画名：舞岡第二町内 花と緑のまちづくり計画

推進団体名：舞岡第二グリーンナリークラブ

この地域緑化計画書は、公開します。

地区の範囲



計画期間	令和8年度 ～ 令和10年度
背景	<p>舞岡地区は谷戸や森があり、四季折々の花木や鳥が身近に感じられる自然豊かな地域です。舞岡第二町内会では“夢の舞う岡”という、樹木を中心とした植栽エリアを2006年度から整備し、コミュニティの中心として住民主体で維持管理してきました。近年、そこに隣接する旧消防会館が取り壊されたため、その跡地の有効活用を町内会で討議・検討してきた結果、“夢の舞う岡”から地域全体に草花を増やし、バスを待つ人や町内の住民の憩いの場として、より華やいだエリアに生まれ変わらせたいという総意になりました。</p>
計画の目標	<p>《提案計画の目標》 地域住民みんなでつくりあげる活気と緑あふれるまちづくり</p> <p>&lt;具体的な目標と目標達成のための方法&gt;</p> <p>1. 住民の手による魅力ある花や緑の名所づくり 既存の「夢の舞う岡」の緑地に花壇を整備し魅力を高め、旧消防会館跡に憩いの場となるようプランターとベンチを新設する。また、舞岡川沿いの桜並木下に新たに花壇を設置する。基盤の整備は造園事業者が行い、最初の植栽は造園事業者の指導のもと、地域の子どもや親世代にも参加してもらい手作りで行う。その後の維持管理でも参加者を増やしながらか、地域全体の取組とする。</p> <p>2. 緑化活動をきっかけとした住民間のコミュニケーション向上と情報発信 活動に携わる人はもちろん、緑にふれる人がそれを題材に会話を弾ませ、新しく知り合うなど地域のコミュニケーションの向上に資する場とする。新たな広報チラシやSNS等で発信し、地域住民の関心を高め活動の輪を広げていく。</p> <p>3. 地域の魅力と住民の緑や花への関心の向上と活動への参加促進 花や緑を増やして地域の魅力を高めるとともに、講習会やワークショップの開催により緑や自然への理解を深め、さらなる緑化を推進することにつなげる。</p>
組織づくり	<p>舞岡第二町内会の現行の下部組織である「夢の舞う岡推進部」を新たに「舞岡第二グリーンリークラブ」に改称して位置づけ、町内の住民が主体となって活動する体制とする。団体運営は、現在の「夢の舞う岡推進部」の部員を基礎とした団体メンバーにて植栽計画、広報、会計などの運営活動を実施するとともに、新たなメンバーを増員する。毎月第二土曜日に開催している“夢の舞う岡”清掃活動を利用し、植栽・育成を地域住民で実施する仕組みを作る。</p> <p>町内の役員と組長を中心に町内の一般住民の方々に活動への参加を呼びかけ、積極的に活動していくことで徐々に浸透させていく。そのために、新たな広報チラシの作成やSNSも活用し、団体の活動内容や成果をPRするとともに、緑や花に関するイベント（講習会やワークショップなど）を開催する。近隣企業や幼稚園、学校の子ども、親世代にも参加してもらい担い手を増やしていく。</p>

計画年次	計 画 内 容
<p><b>1年目</b> (令和8年 度)</p>	<p>&lt;民有地緑化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夢の舞う岡の整備と植栽 歩道沿いに新たに花壇を整備（既存低木はエリア内で移植）。既存ベンチ周りの低木を移植し、新たに花壇を整備。（整備により影響を受けるベンチ座板の更新及び階段の更新を合わせて実施）</li> <li>・旧消防会館跡地へのプランターとベンチの設置</li> </ul> <p>&lt;地域緑化活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備地の定期的な維持活動(月1~2回)(花苗・用土・移植ごて等資材購入)</li> <li>・物置設置（設置場所：夢の舞う岡敷地内）</li> <li>・広報用チラシ作成。町内広報誌やインスタグラム等SNSを活かして周知。</li> <li>・おそろいの活動用キャップを作成</li> <li>・みどりアップ計画の看板設置</li> <li>・定期刊行誌「グリーンリーニュース」の作成（GREEN×EXPO 2027 ロゴ入り）</li> </ul> <p>&lt;緑化プロモーション&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備完了記念式典（夢の舞う岡）の開催</li> </ul>
<p><b>2年目</b> (令和9年 度)</p>	<p>&lt;民有地緑化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・舞岡川沿い(S社横)の桜並木下への植栽 桜の花の時期以外も季節ごとの花を楽しめるように桜の下に花壇を整備</li> </ul> <p>&lt;地域緑化活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な緑化維持活動（月1~2回実施）（園芸資材の購入） 夢の舞う岡、旧消防会館跡地の維持管理</li> <li>・水やり用揚水ポンプの購入</li> <li>・定期刊行誌「グリーンリーニュース」の作成（GREEN×EXPO 2027 ロゴ入り）</li> <li>・講習会・ワークショップの開催（株分けや挿し木による植物の増やし方など）</li> </ul> <p>&lt;緑化プロモーション&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜並木下花壇完成記念式典の開催</li> </ul>
<p><b>3年目</b> (令和10年 度)</p>	<p>&lt;民有地緑化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・舞岡川沿い(S社横)の桜並木下への植栽 桜の花の時期以外も季節ごとの花を楽しめるように桜の下に花壇を整備</li> </ul> <p>&lt;地域緑化活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な緑化維持活動（月1~2回実施）、植替用花苗、用土、肥料等購入</li> <li>・講習会・ワークショップの開催（株分けや挿し木による植物の増やし方など）</li> <li>・定期刊行誌「グリーンリーニュース」の作成</li> </ul> <p>&lt;緑化プロモーション&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花さかクラブとともに緑化イベントを開催 地域のイベント（地区センターまつりなど）での挿し木や株分けによって増やした花苗の配布にあわせて、活動をPRし寄付金・協力金を調達する</li> </ul>

<p>協定締結終了後の活動について</p>	<p>活動期間終了後も町内会の夢の舞う岡推進部を中心に活動を継続し、引き続き町内への広報・啓発活動を実施することで地域住民への参加を呼び掛けてゆく。</p> <p>また、「ふるさと舞岡花さかクラブ」と連携したり、緑化に関する講習会やワークショップを開催したりすることで、日常的な管理に関わる仲間を増やし、緑や花に関する知識や技術の共有化、地域コミュニケーションの向上を図る。</p> <p>継続して緑を増やせるよう、よこはま緑の推進団体へ登録し花苗の提供等の支援を受け活動する。</p>
<p>資金計画</p>	<p>活動期間中および計画期間終了後も基本的には町内会の活動経費より資金を調達する。</p> <p>かねてより町内会で予算計上されている「夢の舞う岡推進部」の活動経費を今後は「舞岡第二グリーンナリークラブ」の経費として位置づけ、必要に応じその増額で賄う予定である。また、地域でのイベント（地区センターまつりなど）において、挿し木や株分けによって増やした花苗の配布にあわせて寄付金・協力金を調達し、活動資金を補填する。</p> <p>花壇の整備にあたっては、一年草はポイントとして使用し、多年草や球根を多く入れ、株分けや挿し木などで増やしていくことで、花を絶やさず、経費負担を抑えて活動を継続しやすくする。</p>
<p>創意工夫</p>	<p>既に活動の地盤がある「ふるさと舞岡花さかクラブ」とのコラボレーションにより、町内に多数点在している植栽地域をさらに増強・拡充し、町内における広範囲なみどりのまちづくりを展開してゆく。</p> <p>町内の「子ども会」に呼びかけ、小学生など子どもたちが植栽活動に参加することにより将来世代への教育や継承を念頭に活動してゆく。</p> <p>緑豊かなまちづくりを進めることで、地域の魅力を高めるとともに、住民が緑とふれあいながら自然への関心を育む。定期刊行誌「グリーンリーニュース」に GREEN×EXPO 2027 のロゴを掲載することで、GREEN×EXPO 2027 の理念を身近に感じ、多世代の参加への関心を広げていく。</p> <p>活動の周知には、団体の活動をPRする新たな広報誌の作成や既存の町内広報誌やSNSも活用し、効果的に活動を広げていく。</p>

舞岡第二町内 花と緑のまちづくり計画

<目的>  
地域住民みんなで作りにあがる  
活気と緑あふれるまちづくり

<具体的目標>  
◆ 住民の手による魅力ある花や緑の名所づくり  
◆ 住民間のコミュニケーション向上と情報発信  
◆ 地域の魅力と住民の緑や花への関心の向上と活動への参加促進

1. 「夢の舞う岡」を蘇らせ、住民のコミュニケーション向上へ



- ①花壇新設。四季折々の草花を前方に植栽、低木は後方へ移植
- ②低木を後方へ移植、花壇新設。季節ごとに楽しめる草花を植栽
- ③花壇新設(低木は移植。花壇に接する階段・ベンチを合わせて更新)

3. 舞岡川沿い桜の木に彩を添え、散策のビューポイントへ



<現地>



<緑化イメージ>



サクラとともに、季節ごとに楽しめる花壇を整備。多年草や種・球根中心。

2. 旧消防会館跡地にプランター・ベンチを設置、新たな憩いの場へ



<現地>

<緑化イメージ>

舞岡バス停という町内の中心にプランターとベンチを設置する。バスを待つ方や地域の方の憩いの場にして、コミュニケーションの向上へ

<緑化位置>



<花壇整備の工夫>  
・一年草はポイントとして使用、多年草や球根を多く入れ、種子からの育成や株分け、挿し木などで増やしていくことで花を絶やさず、維持管理の経費負担を抑えます。  
・花の植え替えや水やり・花殻つみ・草取りなどの日常管理は、グリーンリークラブのメンバーを中心に地域住民との協働で行います。

概算事業費（単位：千円）（注1）

助成項目		1年度目（令和8年度）	2年度目（令和9年度）	3年度目（令和10年度）	項目ごとの合計		助成率・助成金額の上限
1 民有地緑化	①設計等経費	0 (主な内容)	0 (主な内容)	0 (主な内容)	0		90%以内
	②緑化整備等経費	5,000 (主な内容) 【夢の舞う岡】花壇新設、地盤整備 【旧消防会館】プランター設置	1,000 (主な内容) 【舞岡川沿い桜並木下】花壇設置	1,000 (主な内容) 【舞岡川沿い桜並木下】花壇設置	7,000		90%以内
	③その他経費	1,000 (主な内容) 【夢の舞う岡】花壇に接する階段・ベンチ座 板更新 【旧消防会館】ベンチ設置	0 (主な内容)	0 (主な内容)	1,000		②の30%以内かつ50%以内
	合計額（注3）	概算事業費 6,000 (助成見込額) 5000	概算事業費 1,000 (助成見込額) 900	概算事業費 1,000 (助成見込額) 900	8,000 6800		
2 地域緑化活動	①維持・管理費	100	100	100	300		①維持・管理費 90%以内 ②設備費 90%以内 ③広報費 90%以内（上限200千円/年度） ④研修費 90%以内（上限5千円/参加者1名） ⑤活動費 90%以内（上限140千円/年度） ①～⑤の合計1,000千円以内/年度
	②設備費	500	200	0	700		
	③広報費	100	50	50	200		
	④研修費	0	100	100	200		
	⑤活動費	150	100	100	350		
	合計額（注3）	概算事業費 850 (助成見込額) 765	概算事業費 550 (助成見込額) 495	概算事業費 350 (助成見込額) 315	1,750 1575		
3 緑化プロモーション	①ハンギングバスケット等設置費	0	0	0	0		①ハンギングバスケット等設置費 50%以内（上限10千円/基） ②オープンガーデン開催費 50%以内（上限200千円/回） ③緑化啓発活動費 50%以内（上限50千円/回、申請上限2回/年） ①～③の合計500千円以内/年度
	②オープンガーデン開催費	0	0	0	0		
	③緑化啓発活動	100	100	100	300		
	合計額（注3）	概算事業費 100 (助成見込額) 50	概算事業費 100 (助成見込額) 50	概算事業費 100 (助成見込額) 50	300 150		
年度ごとの合計（注1,2）		概算事業費 6,950 (助成見込額) 5,815	概算事業費 1,650 (助成見込額) 1,445	概算事業費 1,450 (助成見込額) 1,265	総合計	10,050 8,525	助成見込額の3年間の総合計が15,000千円以内

注1：助成金額は、千円未満切り捨てとなり、端数は自己負担金です。

注2：助成金額の上限は、地域緑化計画書で定めた各年度ごと・各項目ごとの助成見込額です。（年度ごとに助成事業を完了させる必要があります。）

注3：項目内における細目間での事業費の見直しは可能です。

（注意事項）